

かけはしがわ



発行 国土交通省金沢河川国道事務所

明日の梯川を考える

「梯川河川整備計画」

をつくります。

平成20年6月に梯川の河川整備の基本となる「梯川水系河川整備基本方針」を策定しました。この基本方針をふまえて、今後概ね30年間の梯川の整備計画の目標や具体的な整備内容を「梯川河川整備計画」として作成します。

策定にあたっては、みなさんの意見を伺いながら進めていきます。

整備の基本的な考え方を決める

河川整備基本方針 (H20. 6策定)

治水・利水・環境の観点から考えた長期的な整備方針を定めました。

治水

「災害の発生防止または低減」

100年に1度の確率で降る大雨のときにも川があふれないよう、川幅を広げたり、堤防を強くする工事などを行います。(梯川の場合、100年に1度の大雨における流量は小松大橋地点で1,000m³/sとなっています。)

利水

「河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持」

川の水はいろんなことに利用されています。関係機関で連携しながら必要な河川流量の確保に努めます。

環境

「河川環境の整備と保全」

良好な河川環境の整備と保全に努めます。



河川整備計画

今後概ね30年間の梯川における河川整備の目標と実施内容を、具体的に決定します。

具体的に何をするか決める

原案

基本方針に即した整備計画原案を提示し、みなさんの意見を聞いた上で計画案を作成します。



計画案の作成

- 学識経験者の意見
- 地域住民の方々の意見 (アンケート、説明会等)



計画の決定・公表

県知事の意見を聞いた上で計画を決定します。

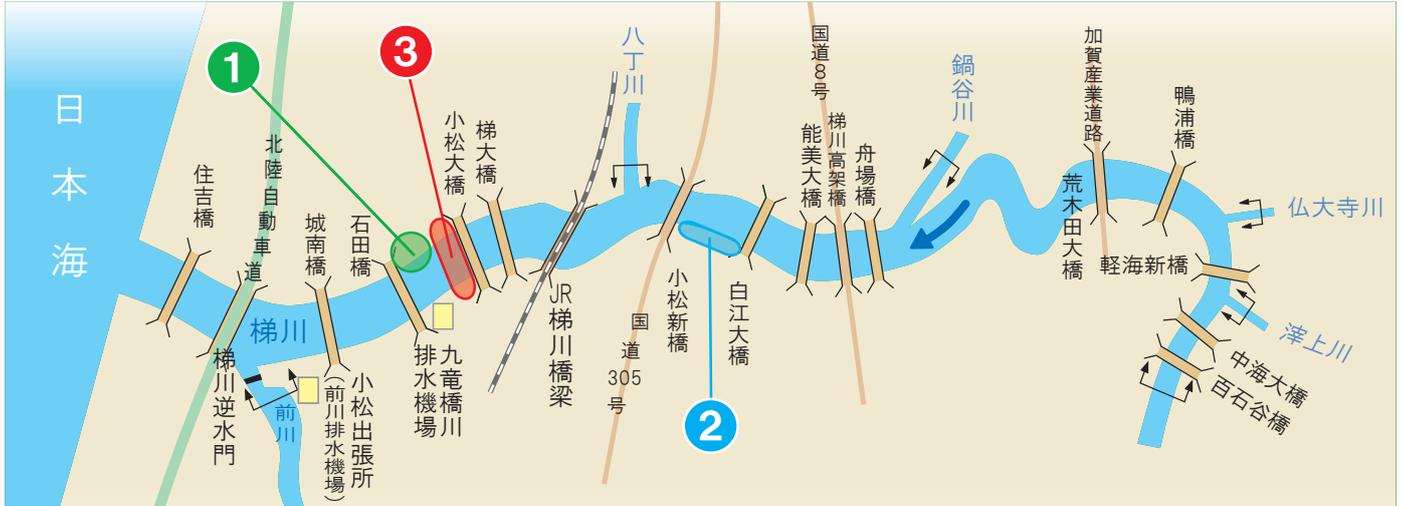
- 地方公共団体の長の意見



河川工事の実施 河川の維持

梯川の工事の状況を紹介します

昨年度行われた工事のうち、3工事を紹介します。



1 下牧築堤工事

工事期間 H20.3.11 ~ H21.2.14

右岸側の下牧地区において、堤防の嵩上げ工事を行いました。この区間の河川改修は、左岸側の引堤（完成済）と右岸側の堤防嵩上げにより行っています。本工事の完成により、本工事での盛土区間から下流側においての河川改修は完了し、流下能力が向上しました。今後も引き続き上流側へ工事を進めていく予定です。



堤防を高くし、断面を大きくしました。

2 白江築堤工事

工事期間 H20.3.22 ~ H20.12.20

平成18年7月洪水では河口から7.6km上流の鍋谷川合流部付近で堤防とほぼ同じ高さまで水位が上昇しました。早急な対策が必要なため、小松新橋から白江大橋までの川幅を約1.5倍に広げるために、左岸に新しい堤防をつくりました。川幅が広がれば、洪水時には小松新橋から鍋谷川合流部までの区間で約40cmの水位低下が予想されます。

新堤防を3年なじませた後に、現堤防を撤去する予定です。



新しい堤防をつくりました。

③ 梯川天神水管橋上部工架設工事

工期期間
H20.9.13 ~ H21.3.31

なぜ、新たに水管橋をつくるの!?

小松地区の河川改修は洪水を安全に流すため川幅を広げる工事を実施しています。このため、支障となる天神水管橋の架け替えを実施し、小松天満宮については現在位置で保存しつつ、分水路による河川改修を行います。

新天神水管橋へ送水を切り替える際には、不断水工法を実施し、みなさんの家庭への送水を断水せずに進めていきます。



① 水管橋を台船に積みます。



台船

② 台船で水管橋を運びます。



③ 水管橋を台船から吊り上げて、橋台・橋脚に架けます。



橋脚

④ 水管橋が架かりました。



新しい水管橋をつくりました。

梯川にふれる

梯川にはどんな鳥がくるの!?! - 野鳥観察会 -

2月22日に、市内の小学生と保護者を対象に、梯川手づくり学習館(前川排水機場)で野鳥観察会を開催しました。野鳥観察会は今回で3回目になります。講師には前回に引き続き、加賀市鴨池観察館の田尻浩伸チーフレンジャーを招き、カモについて説明を聞いた後、屋外で双眼鏡を使ってカモの様子を観察しました。カモの写真を画面で

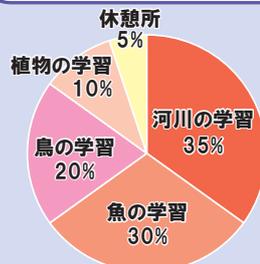
見ながら何をしているところか等、カモの習性について勉強した後、屋外でカモが何をしているか確認しながらマス埋めていく「カモかもビンゴ」などで楽しみながら観察することができました。アンケートによる感想を見ると、カモがどんな行動をするのか知ることができ、実際に観察できたことが楽しかったようです。



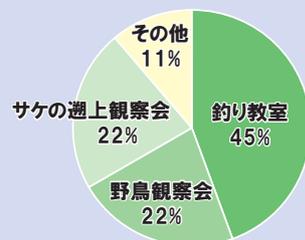
野鳥観察会の様子

梯川はカモがたくさんいるね。

今後、学習館をどのように利用したいですか?



今後、どんなイベントがあればいいと思いますか?



その他の意見
 ● 河川工事の見学会
 ● 排水機場の見学会

梯川河川愛護モニターさんからのおたより

河川愛護モニターの山本さんと小橋さんに梯川について思ったこと、感じたことを報告していただきました。ここで、ほんの一部ですがご紹介します。



■ 12月・1月の報告

宮田屋第一樋管付近の案内板（国交省）の内容が見えにくくなっています。表示面が剥がれ始めたので点検して欲しいと思います。

冬になり強風や吹雪く日があったのですが、強風でなくとも逆水門一体にいつもゴミが浮遊していたのが、今では汚れが無くなったことに気がつきました。嬉しいことです。



平成20年度
梯川河川愛護モニター
山本 恭子さん

■ 12月・1月の報告

川の中に森を形成しておりましたが、きれいに伐採清掃され、洪水の際も余分な水の抵抗が減少すると思います。

草の枯れたこの時期に実施されたことは作業性もよく、機械の燃料使用量も低減することができたのではないかと思います。中州や不必要な土砂溜りの土砂を堤防の拡幅、腹付け強化場所に活用されると聞いており、一石二鳥の考え方に期待しております。



平成20年度
梯川河川愛護モニター
小橋 義昭さん

お二人とも、貴重なご意見をありがとうございました。今後の河川事業の参考にさせていただきます。

「平成21年度河川愛護モニター」を募集しています。

国土交通省金沢河川国道事務所では、地域住民の皆様の河川への関心が高まっていることから、積極的な協力を求めて、河川愛護モニターを募集しています。

1. 河川愛護モニターの活動内容

- (1) 担当の河川に対する意見。モニターご自身の河川愛護に関する活動報告（毎月）
- (2) 金沢河川国道事務所の河川事業やイベントなどに対する感想・意見（随時）
- (3) 地元の情報提供
- (4) 河川愛護モニター会議への出席

2. 募集人員： 手取川、梯川それぞれ2名ずつ

3. 応募資格： (1) 手取川または梯川の付近にお住まいで満20才以上の心身共に健康な方
(2) 河川愛護に関心をお持ちの方

4. 任期： 平成21年7月1日より平成22年6月30日まで

5. 応募締切： 平成21年5月29日

6. お申込み先・お問い合わせ先： 金沢河川国道事務所 河川管理課 TEL076-264-8800 FAX076-233-9612

7. その他： 河川愛護モニターの方には、金沢河川国道事務所より、薄謝を進呈いたします。

お問い合わせ先

国土交通省金沢河川国道事務所調査第一課 TEL076-264-8800

小松出張所 TEL0761-23-4000

ホームページ <http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/>



国土交通省 北陸地方整備局

金沢 河川 国道 事務所